

ハローワーク西陣 就職支援業務報告（平成30年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

- ・ 求人受理の際に事業所への訪問日時を決定し、条件緩和指導、求人者の意向聴取、画像を含めた事業所情報の収集を実施しました。
- ・ 積極的な研修を実施（情報提供のノウハウ、求人受理、助成金、雇用保険、労基法など）し、職員の資質向上に努めました。
- ・ 障害者雇用・定着のための取組みとして、年間31回「精神・発達障害者しごとサポーター養成講座」を開催しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

- ・ 障害者雇用率達成指導の強化として、107社に訪問指導を実施するとともに、その訪問が実効性のあるものとするため、障害者職業センター職員との同行により、障害に対する具体的な相談に応じられるものとししました。また、企業の人事担当者様等に状況を理解してもらうため、各種資料を活用し説明を行いました。
- ・ 「督促リアクション」作戦と称して、求人者様からの紹介督促に対して、その場で求人票以上の内容を把握し、書面にして窓口全員に配布し充足を図りました。
- ・ 認定日来所者に対して、受付で職種別求人情報誌を配付し、待ち時間を活用した再就職意欲喚起を図りました。

（3）今後のサービス改善・業務改善の取組について

- ・ 職業紹介関係業務に従事する正規職員が毎月1件以上の訪問を実施し、職員一人一人が知識を深め、求人者様との信頼関係の構築と求職者の方への情報提供に取り組めます。
- ・ 烏丸御池庁舎において、京都ジョブパークが行う府内中小企業の人材確保支援と連携した面接会を実施します。具体的には、京都ジョブパークの「中小企業人材確保・多様な働き方推進センター」が参加企業の選定、当所が求職者の方への参加勧奨で連携し、年度内に8回開催するものです。
- ・ 人材確保を重点とする4分野（福祉・運輸・建設・警備）に対して、求職者の方には、興味度アンケートの実施と担当者支援の希望も取り入れるとともに、介護分野では「体験型セミナー」の実施、運輸分野では「セミナー」と「面接会」を開催するなど、平成31年度新たに設置された京都七条所との「人材確保対策コーナー」と連携を図ります。

また、中核人材（管理者、専門・技術者等）については、中小企業における人手不足が深刻化していることから、事業主様への「中核人材コーナー」の周知を取組みます。

- ・ 雇用保険受給者の方へは、ハローワーク利用のメリットを伝える入り口である「初回講習会」の内容の充実に向けて検討を開始し、その具体化を図ります。また、早期の再就職実現のため積極的な情報提供に努めます。

（４）その他業務運営についての分析等

- ・ 新規求職の方については、若年者層が減少し高齢者層が増加の状況にあるため、求人者様に対して年齢条件等の緩和依頼や高齢者層を対象とした面接会の実施など、高齢者の方に向けた施策を実施します。

2 総合評価（※）

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する紹介率	正社員 求人数	正社員 就職件数	生涯現役窓口 での就職件数
実績	9,318	10,204	3,330	89.7%	98.5%	19.3%	15.5%	32,929	3,918	235
目標	10,006	11,040	3,497	90.0%	90.0%	20.8%	17.0%	37,911	4,336	121
目標達成率	93%	92%	95%	—	—	92%	91%	86%	90%	194%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク京都七条 就職支援業務報告（平成30年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

- ・ 各種ハローワークのマッチング指標について毎月進捗管理を行い、目標を下回った場合は所の幹部（所長、部長、統括官）が中心となり対策を検討し向上を図りました。具体的には、「平成30年度マッチング機能に関する業務目標の達成状況」表を毎月作成し所長、部長、統括官において達成状況の共有化を図るとともに、主要指標の実績をグラフ化し、窓口職員・相談員に紙媒体・メールで配付するなどにより進捗状況の共有化を図り、目標達成に向けた意識醸成を図りました。
- ・ 管内求職者の年齢、性別、フル・パート別、住所地等の分析を行うとともに、目標達成のための担当者一人一日当たりの紹介・相談件数の目安値を示し、窓口職員・相談員に目標達成に向けた意識付けを行いました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

- ・ 所内に電子掲示板を設置し、面接会の案内、各種お知らせ、求人票の掲載等を行い、ハローワークの取組の周知と求人への応募勧奨を図りました。
- ・ 「気になる情報オープン企業」の事業所PRシートを掲示することで求人票以上の企業情報の提供を行い、求人応募を促しました。
- ・ 乙訓地域（向日市、長岡京市、大山崎町）の求人者・求職者の方々への支援サービスのため、就職面接会と出張ハローワークをセットにして同時に開催し、21社、110名の参加がありました。
- ・ 12月及び3月に正社員求人を中心とした「駅チカ面接会」を京都府（企業支援コーナー）との共催で実施しました。結果は12月が8社57名、3月が8社47名でした。
- ・ 全ての職業訓練受講生の方に対して、受講中から担当者制により求人情報提供や来所日を指定して相談等を行い、訓練修了後の早期就職に結びつけました。

（3）今後のサービス改善・業務改善の取組について

- ・ 平成30年度の組織改編に伴い、職業相談部の下に相談部門と求人部門を組織し新たな連携体制を構築することとしました。次年度以降は、総合支援部とも連携し、①積極的な事業所訪問、②最新の求人情報の共有化、③求人充足会議の充実を図っていきます。

- ・ 京都府との共催による面接会について「ななハロしごとマーケット」として毎月定期的を開催することとします。月ごとにテーマを決めて、正社員以外にシニア面接会、人材確保分野面接会、障害者面接会等を行うこととしています。

(4) その他業務運営についての分析等

- ・ 「平成30年度マッチング機能に関する業務目標の達成状況」表や「平成30年度マッチング機能に関する業務目標進捗状況」表に基づき、見えてきた課題や改善策を分析し、翌月の業務運営に活用しました。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する紹介率	求職者に対する紹介率	正社員 求人数	正社員 就職件数	生涯現役窓口での就職件数
実績	7,182	6,623	2,339	76.5%	96.3%	18.3%	14.8%	30,115	3,449	342
目標	7,693	7,302	2,569	90.0%	90.0%	20.2%	16.8%	36,283	3,679	124
目標達成率	93%	90%	91%	—	—	90%	88%	83%	93%	275%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク伏見 就職支援業務報告（平成30年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

- ・ 求職登録者のうち雇用保険受給者の割合が多い当所では、雇用保険を受給されている、より多くの方が、より早く再就職されることを目指した各種取組を重点的に実施しました。具体的には、当所からの「求人情報」の案内を希望されている方等が4週に1回の認定日に来所された際に、最新の「求人情報」が速やかに御案内できるよう、希望条件とマッチングさせた「求人情報」を事前に準備。また、給付制限の対象となった方には、認定日として来所されない3カ月間の給付制限期間中に、郵送により「求人情報」を提供するとともに、「再就職手当」の活用、「就職活動の進め方」などについて御案内させていただきました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

- ・ 当所で発行している「求人情報誌」をより見やすく解りやすくするため、掲載内容やレイアウト等を全面的に見直しました。また、近隣の公共施設など当所以外での配架場所を増設するとともに、当所が閉庁している土曜日や日曜日等にも入手していただけるよう、当所の屋外駐輪場へも配架しました。
- ・ 所内の求人掲示板についても、最新の求人情報をより解りやすく提供できるよう掲示方法や掲示内容を見直すとともに、主な掲示場所となる玄関フロアの照明機器を明るくしました。
- ・ 古い庁舎ではありますが、出来る限り快適に御利用いただけるようトイレの一部を改修しました。
- ・ 職業相談を行う1階の待合スペースを広げるとともに、室外にあった立席式記載台の一部を室内へ移動させ座席式に変更しました。
- ・ 応募書類の印刷・修正等のためのパソコン使用を求める来所者の声にお応じ、1階フロアに来所者用パソコンコーナーを設置しました。また、御自身で適職診断等が行える「キャリアインサイト」コーナーも設置しました。
- ・ 求人事業所へのサービスとして、募集条件に合った求職者がどれくらいいらっしゃるかを、求人者が検索することができる「求職者情報提供端末」を設置いたしました。

（3）今後のサービス改善・業務改善の取組について

- ・ スマートフォン等を利用したインターネットによる「就職活動」が主流となりつつある現状において、「ハローワークに行ってみよう」

「ハローワークに足を運んで良かった」と感じていただけるサービスを目指します。具体的には、インターネットには出ていない事業所情報をはじめ、賃金や募集要件などの求人動向、季節・地域的な求人・求職の動向、応募書類作成や面接時の留意事項、その他就職活動に関する多くの事項について、求職者の皆さんの経歴や状況に応じた適格なアドバイスを行えるよう職員の知識・能力向上を図ります。

そのための取組の一つとして、より多くの知識・情報等の蓄積のため、管内事業所へ積極的に訪問し、求人者の意向や作業環境の確認等を行ってまいります。また、担当職員により、偏ることなく均一されたより良いサービスが提供できるよう一層の職員研修を図ります。

(4) その他業務運営についての分析

- ・ 当所は京都市伏見区及び八幡市を管轄しておりますが、伏見区又は八幡市に在住されている方であっても、失業給付の受給手続きを伴わずに就職活動される場合には、約4割の方が当所以外のハローワークを利用されています。
- ・ 当所は駅から遠く駐車場も無いことから、ご不便をおかけしておりますが、それでも「ハローワーク伏見に来て良かった」と感じていただけるよう、職員一丸となって利用者サービスの向上に努めてまいりますので、ぜひ一度、当所にお越しいただきますよう、心からお待ちしております。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する紹介率	求職者に対する紹介率	正社員 求人数	正社員 就職件数	生涯現役窓口での就職件数
実績	2,764	3,273	1,452	81.8%	95.6%	16.9%	13.9%	15,724	1,271	110
目標	3,366	3,787	1,233	90.0%	90.0%	18.6%	14.2%	17,063	1,500	74
目標達成率	82%	86%	117%	—	—	90%	97%	92%	84%	148%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク宇治 就職支援業務報告（平成30年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

- ・ 雇用失業情勢の改善が進み、当所の有効求人倍率が京都府内で最も高い状況が続く中、平成30年度においても「管内求人の充足強化」を最重要の取組と位置づけ、管内の2市2町及び商工団体と連携して年間19回の会社説明会を開催し、人材不足解消に努めました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

- ・ 求人情報提供端末の利用カードの裏面にハローワークのサービスメニューや窓口利用案内を印刷しているほか、当所が独自に作成したチラシを端末周辺に掲示し、窓口の利用勧奨を図りました。
- ・ 選考の結果、不採用となられた場合に、その方の今後の求職活動に活かしていただくため、リーフレット「具体的な不採用理由の開示についてご協力ください」を求人事業所に送付し、採否通知書には不採用理由の詳細を記載して返送いただくようお願いし、それら情報を求職者へフィードバックする取組を実施しました。
- ・ 事業所訪問の際は、求人票のデータを取りまとめ作成したリーフレット「どんな求人が充足しているの？」を求人者に手交し、求人・求職状況、他社の労働条件の状況など、求人条件の設定に役立つ情報の提供を行いました。

（3）今後のサービス改善・業務改善の取組について

- ・ 求人受理部門と職業相談部門の連携強化を図り事業所訪問を計画的に実施することで、求人内容の充実を図るとともに、相談窓口における求人票以上の情報提供を行うことができました。

（4）その他業務運営についての分析

- ・ 当所管内では、昼間人口と夜間人口で相当数の流入超過にあり、求人倍率が6倍を超える地域があることから、これまで開催してきた「会社説明会」の在り方について再検討を行い、より広域的な地域の方を対象としたものにしていく必要があるため、今後、管内2市2町の自治体や商工団体と連携し、企業選定や特色ある取組となるよう工夫していくこととしています。

- また、令和5年には新名神高速道路が全面開通する予定であり、様々な企業誘致も予測されることから、当所が地域の需給調整機関として更なる人材の確保の担い手となるよう、引き続き、創意工夫を凝らした取組を実施していきます。

2 総合評価（※）

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する紹介率	正社員 求人数	正社員 就職件数	学卒ジョブサポーター -の就職件数
実績	3,003	2,975	1,033	78.6%	98.8%	14.9%	15.3%	13,862	1,359	176
目標	3,306	2,826	1,050	90.0%	90.0%	18.0%	17.1%	11,605	1,452	130
目標達成率	90%	105%	98%	—	—	82%	89%	119%	93%	135%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク京都田辺 就職支援業務報告（平成30年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

- 平成30年3月に精華町と京都局が雇用対策協定を締結し、今年度が初めての事業計画年となりました。当所として、計画を遂行するため精華町役場の担当者と連携を図りながら、出張ハローワーク、面接会等すべての事業計画を実施しました。結果、月1回の精華町役場での出張ハローワークでは、2時間半の取り組みにも関わらず平均20人強の来所者があり、その後、ハローワークへの来所に結びついた方の就職率は20%を超えるなど、一定以上の成果が達成できました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

- 求職者の方の早期就職を意識していただくため、2か月間の「就活スケジュール表」を作成し、その間に行われる就職セミナーや面接会等の行事も併記し、計画的な就職活動を行うためのツールとして活用いただきました。

（3）今後のサービス改善・業務改善の取組について

- 求人倍率が上昇し人手不足が顕著となり、また、ハローワークシステムの刷新を控える中、平成30年度第3三半期からその内容の充実、強化を図った求人充足会議での事業所を中心に、求人票以上の事業所情報を収集すべく、職員による事業所訪問を強化します。

（4）その他業務運営についての分析等

- 庁舎建て替えに伴い、10月に仮庁舎へ移転しました。仮庁舎ではスペースに余裕ができたため、失業認定日に小会議室を活用しミニ就職面接会を実施するなど積極的な業務運営につながっています。また、ハローワークに来所される求職者の方の年齢層が30歳代から40歳代が減少し、60歳代が増加している傾向にあることから、その年齢層も視野に入れた取り組みを強化していきます。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者早 期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対 する紹介率	正社員 求人数	正社員 就職件数	正社員に結び ついたフリーター
実績	2,458	1,553	839	81.4%	91.5%	17.5%	17.4%	5,543	916	284
目標	2,425	1,496	725	90.0%	90.0%	20.4%	18.5%	4,960	1,021	304
目標達成率	101%	103%	115%	—	—	85%	94%	111%	89%	93%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク福知山 就職支援業務報告（平成30年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

- ・ 所重点項目において「地方自治体との連携の推進」の取組みを重要と考え①北部所では唯一、京都府と連携し、一体的実施施設においてHWコーナー、マザーズコーナーの運営強化、求人・求職者のニーズに応じた面接会、会社説明会の開催、②児童扶養手当受給者に対する臨時相談窓口を述べ6日間2カ所の市役所内で実施、③管内の自治体首長と「生活保護受給者等自立促進事業」に基づき協定書を締結など、国・府・市の三者が「オール福知山」として機能し、成果を上げました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

- ・ 来所される方に対して受付時のサービス向上のため、「総合受付マニュアル」を再度配布し、業務の平準化を図りました。
- ・ 人材不足分野（福祉、建設、警備、運輸分野）の人材確保を図るため、月2回各分野単独の求人情報誌を発行しました。

（3）今後のサービス改善・業務改善の取組について

- ・ 求人に対して早期に紹介が行えるよう、求人充足会議の内容を見直すとともに確実に定期開催を実施します。
- ・ 応募前見学に取り組み、求職者の方が気軽に見学できるシステムを確立させ、紹介率及び紹介成功率のUPに結び付けます。

（4）その他業務運営についての分析等

- ・ 各取組の進捗管理を確実に行う中で、新規に来所される求職者の方には「再就職に向けてのアンケート」を実施し、その中の質問項目に人材不足分野への興味についても伺いました。その結果、ミスマッチ業種の未充足対策に一定の成果が見られ、来年度以降も、引き続きアンケートの内容を随時精査し取組むこととします。

2 総合評価（※）

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者早 期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対 する紹介率	正社員 求人数	正社員 就職件数	障害者の 就職件数
実績	2,847	2,760	579	78.3%	89.5%	19.1%	21.0%	5,839	1,142	132
目標	2,891	2,860	614	90.0%	90.0%	20.5%	22.5%	6,068	1,172	117
目標達成率	98%	96%	94%	—	—	93%	93%	96%	97%	112%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク舞鶴 就職支援業務報告（平成30年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

- ・ 就職件数、充足件数を上げていくには、紹介件数の増加が不可欠であり、「1人1日3件以上の紹介」の目標の徹底を図りました。
- ・ 「情報提供実施要領」「求職者担当者制実施要領」「求人充足対策実施要領」の新規策定及び改定を行い、個々の取組ではなく組織的に統一した取組を行うこととしました。
- ・ 事業所訪問については、「行ける時に行く」ではなく、計画的に訪問ができるよう月初に訪問計画を立て、訪問しやすい環境づくりに取組みました。
- ・ 求人票の仕事内容について、事業所様が求職者の方にアピールする記載方法に資するため、「職種別仕事内容欄チェックポイント」を作成し、仕事内容欄の充実を図りました。
- ・ 雇用保険受給者の方の早期就職促進を図るため、雇用保険説明会、認定日に求人情報誌を全員に配布するとともに、認定時間を利用したマッチングブースの設置、紙ベースの求人ファイルの作成を行いました。
- ・ 求人票等の掲示方法の見直しを行い、求人者の方が自社のアピールをしやすく、求職者の方が見やすい掲示方法に改善しました。
- ・ 障害者の方の就職については、関係機関と連携を図るとともに、しごとサポーター養成講座の実施、舞鶴市のシンポジウムへの参加等にも取組み、就職に係る目標数を達成することができました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

- ・ 平成29年度の満足度調査において「見やすいポスター掲示」「わかりやすい陳列」での満足度が低かったことから、ポスターの掲示を必要最小限としわかりやすく掲示するとともに、リーフレットについては、テーマごとに見出しをつけ配架することとしました。
- ・ 平成30年度の満足度調査において「初めての来所での不安」のご意見が複数あったことから、「入口自動ドアが開いたらすぐに来所された方への対応を行うこと」の徹底を行いました。
- ・ 職員（非常勤職員を含む。）の資質の向上を図るため、職員・非常勤職員がそれぞれ講師となる業務研修を16テーマで実施しました。
- ・ 庁内美化を図るため、毎週金曜日を「舞鶴所クリーンデー」と定め、庁内美化に努めました。
- ・ 雇用保険課のボイスコールを来所者の方及び総合受付からわかりやすい位置に変更し、利便性の向上を図りました。

(3) 今後のサービス改善・業務改善の取組について

- ・ 安心してご利用いただけるハローワーク舞鶴となるよう常に求人者・求職者目線で「見る」「考える」を徹底します。
- ・ 利用者の皆様からいただいたご意見への対応方針の掲示を行います。
- ・ 職員（非常勤職員を含む。）からの業務改善提案が増える方法の検討を行います。

(4) その他業務運営についての分析等

- ・ 新規求職者が減少するなか、ハローワークを利用していない方への来所勧奨を図る必要があり、併せて紹介件数も減少傾向にあることから、「プラス2サービス」の確実な実施や求人内容の充実等職業紹介に結びつく取組を強化します。
- ・ ハローワークへ来所される方の年齢層が高年齢者層へシフトしていることから、シニア層を対象とした面接会の開催を予定しています。
- ・ システム刷新も踏まえ、求人票の内容以上の情報収集を目的とした計画的な事業所訪問、画像情報の収集等を一層積極的に行います。

2 総合評価（※）

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者早 期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対 する紹介率	正社員 求人数	正社員 就職件数	障害者の 就職件数
実績	1,827	1,515	352	81.3%	89.5%	16.5%	21.4%	3,932	656	96
目標	1,884	1,510	378	90.0%	90.0%	16.9%	21.6%	4,200	620	96
目標達成率	96%	100%	93%	—	—	97%	99%	93%	105%	100%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク峰山 就職支援業務報告（平成30年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

・ 各目標値に対する取組

当所では、人口減少・高齢化により求職者が減少する中、①確実に来所される雇用保険受給者の早期再就職、②人材不足が顕著である介護・看護・保育分野を中心とした充足対策のための取組みを最重要項目と考え、重点的に進めることとしました。

具体的には、①は、資格決定時等に早期再就職のメリットや再就職手当の支給額等を踏まえた再就職プランの説明、給付制限中の来所日指定による相談、認定日の全員面接、各種セミナーへの参加勧奨、事業所説明会等の来所予定を見据えた個別の働きかけ、求職管理台帳への雇用保険残日数等の登録等の取組みを実施、②は、充足会議、求人担当者制を活用して積極的な事業所訪問を行い、求人内容の充実、画像情報の収集による求人の見せ方の工夫と、求人票以上の情報収集に努め、本所においては、企業説明会、見学会及び雇用保険初回講習会のプレゼンテーションを、出張所においては、介護職員初任者研修の職業訓練受講者に対して訓練受講期間中に会社説明会を積極的に実施しました。

この取組みの結果として、主要指標の充足件数、雇用保険受給者の早期再就職件数、重点指標の介護・看護・保育分野の就職件数についての目標を達成しています。

・ 中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、中長期的な職員の育成を図る観点から、事業所訪問を積極的に行い、求人票に記載されている実際の現場を理解することで職業紹介の専門性を向上させるよう取組みました。加えて、ハローワークの職業相談等においては、労働法等の知識が必要になることから、労働基準行政等との共同研修を年2回実施しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

- ・ 新規求職者の動向において、パートタイム求職者が女性を中心にほぼ横ばい状況であり、フルタイム求職者においては、若年者層が減少し高齢者層が増加傾向にあることから、仕事と家庭の両立を希望される求職者の方や高齢求職者の方が応募しやすいように「子育て応援します。」「高齢者の方も活躍できます。」等を求人票に記載の上、コーナーを設置し掲示する等の改善を行いました。

（3）今後のサービス改善・業務改善の取組について

- ・ 人口減少・高齢化により求職者の減少は、今後も継続して進展するため、引き続き、①確実に来所される雇用保険受給者の早期再就職、

②人材不足が顕著である分野を中心とした充足対策のための取組みを最重要項目して、重点的に進めていきます。

具体的には、現在の取組みが目標数値の達成に貢献していることから、継続して同様の取組みを、状況を把握しながらより効果的となるよう、改善を行いながら進めていきます。

- ・ 人手不足分野対策における、事業所見学会や説明会については、毎月継続実施しているものの、就職件数等に実際にはあまり反映されていないものの、同取組みにおいて、同分野に理解が進み、結果的に重点指標の達成に繋がったことから、引き続き、開催方法を検討しながら、実施していくこととします。
- ・ 平成31年度においては、サービス改善に係るチームを立ち上げ、積極的なサービス改善の検討・実施に取り組めます。

(4) その他業務運営についての分析等

- ・ 平成30年度においても、当所管内の主要産業である観光関連産業について、休日及び勤務時間帯の関係から人材確保が難しく、労働条件やサービスの提供方法の見直しも行われているものの、依然不足感は根強いことから、今後においても、京都府丹後地域振興局や地元自治体が行う雇用関連の協議会によるUIターン対策（企業説明会開催）等との連携を積極的に行っていきます。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する紹介率	正社員 求人数	正社員 就職件数	介護等の 就職件数
実績	1,730	1,570	478	86.7%	98.9%	14.0%	18.3%	4,443	831	218
目標	1,649	1,561	444	90.0%	90.0%	15.0%	18.7%	4,299	720	215
目標達成率	104%	100%	107%	—	—	93%	97%	103%	115%	101%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率